

トピックス **ぶらす**

4/30

親子で楽しく遊ぼう

NPO法人すくすく保育研究所主催の「ふれあい広場」が4月30日、中田農村環境改善センターで開催されました。今回で100回目となる「ふれあい広場」は、今回の震災の影響で当初開催が危ぶまれましたが、参加者からの要望により会場を変更して開催されました。会場では、訪れた親子と一緒に歌やダンスを行い、楽しい時間を過ごしました。



▲みんなで一緒にリズムに乗って楽しくダンス！

5/3・4

美しい歌声とおいしい食材で元気を

被災者と市民の交流を通じて相互の「絆」を深めようと株とよま振興公社主催の「遠山之里 元気市」が5月3・4の2日間、とよま観光物産センター「遠山之里」で開催されました。元気市では、癒しのコンサート・歌謡ショー、ミニはっと屋台村、新鮮野菜の応援価格での提供などが行われ、2日間通して大勢の来場者で大いににぎわいました。



▲2日にわたり大勢の人が訪れた「遠山之里 元気市」

5/3～5

みんな大好き！「ミッフィー」

石ノ森章太郎ふるさと記念館で、第37回特別企画展示「ミッフィーひろば」が開催されています。5月3～5日にはミッフィーとの握手撮影会が行われ、市内外から多くの来館者が訪れました。子どもたちが「ミッフィー！」と大きな声で呼びミッフィーが登場すると、集まった親子連れからは大歓声があがっていました。

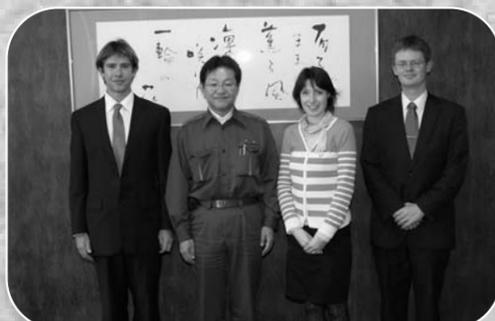


▲大勢の家族連れが並び、大人気だった記念撮影

5/12

新規採用ALTの先生が登米市に着任

今年度新規採用された外国語指導助手（ALT）が5月12日、市役所庁舎を訪れ市長にあいさつをしました。新規採用されたのはルーシー先生とデ克蘭先生の2人で、市長は「地震が発生した東北にお出でいただき感謝します。生徒はもちろん地元の人とも交流を深めてください」と歓迎のあいさつを述べました。



▲デ克蘭先生とルーシー先生（市長左右）

安全に横断歩道を渡ろう！

米谷保育所・米谷幼稚園で交通安全教室開催

春の交通安全運動期間中の5月18日、米谷公民館で交通安全教室が開催され、米谷保育所・米谷幼稚園の園児約75人が参加し、正しい交通ルールを学びました。交通安全教室では、登米警察署職員から交通安全についてのお話をいただいた後、交通安全呼び掛け隊による楽しいゲームや、手作りの交通安全紙芝居、安全な横断歩道の歩き方などを練習しました。指導員から「右と左をしっかり見て手を上げて渡りましょうね」と話されると園児たちは元気に返事をしていました。



▲大きな交通安全紙芝居などで、楽しく交通ルールを学びました

楽しく親子でふれあう

豊里でたんぼぼ広場「子育て講座」

より良い子育てを目指し活動している「豊里子育てサロン」が名称を「たんぼぼ広場」として5月から活動をスタートしました。5月17日には「子育て講座タッチケア&ママヨガ」が開催され、15人の親子が参加しました。講座では、子どもの顔や手足をマッサージしたり、タッチしたりして親子でふれあいを深めました。また、ママの心と身体をリフレッシュするヨガや、ママ同士のフリートークを楽しむ有意義な時間を過ごしました。たんぼぼ広場では、親子向けの楽しい行事をたくさん予定しています。



▲マッサージなど、子どもに触れて親子で楽しくスキンシップ

交差点では必ず一時停止を

中田交通安全協議会で交通安全看板を設置

中田交通安全協議会役員による交通安全看板の設置作業が5月9日、中田地区で行われました。同地区では、信号機のない交差点での交通事故が多発していることから、中田交通安全協議会が協議し、特に事故の多い交差点4カ所に交通安全看板を設置することとしたものです。設置作業は、協議会役員が1カ所ずつ手作業で行い、作業に参加した役員は、「交差点では必ず一時停止をお願いします。悲惨な交通事故が起きないように今後も交通安全を啓蒙していきたい」と話していました。



▲交通事故がなくなることを願い、役員が各交差点に看板を設置